

平成28年第8回筑紫野市教育委員会定例会

○日 時

平成28年8月24日（水）午後1時32分から午後2時49分

○場 所

筑紫野市役所 第9会議室

○出席委員（5名）

教育委員長	近本 明	教育委員	潮見 眞千子
教育委員	田代 邦夫	教育委員	西村 幸子
教育長	上野 二三夫		

○欠席委員（0名）

○出席説明員（10名）

教育部長	熊手 寛明	教育政策課長	森 敬
学校教育課長	横山 美津子	学校給食課長	砥上 章
生涯学習課長	長澤 龍彦	文化情報発信課長	奥村 俊久
指導主事	中尾 智浩	指導主事	井口 弘美
指導主事	松田 高行	社会教育主事	宮垣 郁子

○出席事務局職員（1名）

教育政策課
庶務担当係長 田川 博章

○議事日程

1. 教育委員会会議録の承認について
平成28年第7回筑紫野市教育委員会会議録（平成28年7月28日開催）
2. 教育長の報告について
3. 報告第2号 平成27年度公益財団法人筑紫野市文化振興財団事業等の報告について
4. 報告第3号 平成27年度一般社団法人筑紫野市体育協会事業等の報告について
5. 議案第30号 平成29年度使用小学校及び中学校教科用図書の採択について
6. 議案第31号 平成28年度筑紫野市一般会計補正予算（第2号）教育費について
7. 各課等の報告について
8. その他

会議録

○教育委員長：定刻となりましたので、ただいまから平成28年第8回筑紫野市教育委員会定例会を開会します。

では、議事日程の順序に従い会議を進めます。なお、発言は委員長の許可を得た後にお願いします。

日程1、教育委員会会議録の承認の件

平成28年7月28日開催の平成28年第7回筑紫野市教育委員会定例会の会議録について、承認することに御異議ありませんか。

○（特になし）

○教育委員長：御異議なしと認めます。よって、本件については承認されました。

日程2、教育長の報告の件

○教育長の報告

- ・校長会について
- ・県市町村教育委員会教育長会の報告について

○潮見教育委員：小郡市の学び場支援事業の説明に興味を持ったのですが、今、何年目ぐらいなのでしょう。

○教育長：9年目です。

○潮見教育委員：ボランティアバンクをつくるときに、小郡市に視察に行ったのですが、その時既に、地域の方たちが学校に入って体験学習みたいなことをされていました。それからずっと続いているのだと思います。

○教育長：このBBクラブの所管は人権・同和教育課です。だから、BBクラブに学校教育は関わっていないので、小郡市の指導主事に電話で聞いたときに、管轄が違うということで電話を回してもらい、人権・同和教育課の先生からいろいろ聞きました。小郡市の取り組みは、筑紫野市で40年前に促進学級を始めた後に小郡市が始めた質問教室というのが発端です。ここに「自主的な」という言葉が出ていますが、質問するためには自分が行き、自分で質問するという流れです。隣保館事業から発展して全市的な取り組みになっています。今の文部科学省から来る文書は難しい言葉ばかり使ってわかりにくいですが、この文章は非常にわかりやすく書いてあると思います。それは、誰にでもわかるようにわかりやすい言葉で言いなさいと、地区の方たちがいつも言っていたからです。そういう流れもこの説明から感じとれます。いろいろそれぞれの地域の特色があると思います。

日程 3、報告第 2 号、平成27年度公益財団法人筑紫野市文化振興財団事業団の報告についての件

文化情報発信課長：（議案説明）

○教育委員長：本件について質疑はありませんか。

○（特になし）

○教育委員長：質疑を打ち切ります。

日程 4、報告第 3 号、平成27年度一般社団法人筑紫野市体育協会事業等の報告についての件

生涯学習課長：（議案説明）

○教育委員長：本件について質疑はありませんか。

○（特になし）

○教育委員長：質疑を打ち切ります。

日程 5、議案第30号、平成29年度使用小学校及び中学校教科用図書の採択についての件

学校教育課長：（議案説明）

○教育委員長：本件について質疑はありませんか。

○（特になし）

○教育委員長：教科書採択についてですが、私のところに匿名で、筑紫野市の教育委員は賄賂をもらっていないかという内容のはがきが来ていましたので、確かめましたところ、そのようなことはありませんでした。匿名ですが、気にしてもらっていることについてありがたいことだと私は思いました。

○教育委員長：質疑を打ち切ります。本件を承認することに御異議ありませんか。

○（特になし）

○教育委員長：御異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

日程 6、議案第31号、平成28年度筑紫野市一般会計補正予算（第 2 号）教育費についての件

学校教育課長：（議案説明）

○教育委員長：本件について承認することに御異議ありませんか。

○（特になし）

○教育委員長：御異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

日程7、各課等の報告の件

○教育部長の報告

- ・9月議会の日程について

○教育政策課長の報告

- ・9月議会への教育委員同意案件の上程について
- ・筑紫野市同和問題講演会のアンケート結果のお知らせと活用について

○教育委員長：同和問題講演会をして、アンケートの集約ができたということですが、これで終わってはいけません。今度はこれをどう啓発に生かしていくか、その方法も考えたほうが良いと思います。例えば、以前に比べてアンケート内容も講演内容も変わっているし、レベルが高くなっているということ、人権問題啓発実行委員会の委員長を通じて、区長会に見てもらい、区長会で各区長にこれを広めてもらう。また、学校においては、学校長を通して配布するなど、そのような啓発を考えてもらうと、教育委員会で一生懸命していることが広がっていくのではないかなという意見です。

○学校教育課長の報告

- ・福岡県の道徳教育推進事業を活用したいじめ防止対策について
- ・平成28年度学校改善訪問について

○潮見教育委員：筑紫野南中学校の懇談が延びているようですが。

○学校教育課長：筑紫野南中学校が1学期に大雨でできませんでしたので日程を調整いたします。

○学校給食課長の報告

- ・学校給食訪問について

○西村教育委員：先日、他市の方と話していて、夏休みは給食がないので子どもが空腹で苦しんでいる家庭があるという話がありました。他市では、中学校で給食がないところもあります。幸い筑紫野市は立派な給食が出ていますので、いま一度、子どもたちと一緒に考える機会になるのではないかと思います。

○教育委員長：筑紫野市の給食は、50年前、食に貧している子どもたちのために、入学式の明くる日から市の職員の協力により、給食センターが一つの学校に給食を出してくれました。これがきっかけとなって、給食開始が早くなり、今のようになりました。中学校の不登校家庭の状況を調べると、きちんと食事が食べられない状況がありましたので、不登校対策として給食を食べに来させるようにした経過があります。それは、市の職員の協力があつたからできたことですので、そういう経過があつたということを含んでおいてください。

○生涯学習課長の報告

- ・平成28年度第59回福岡県民体育大会夏季大会、秋季大会について

- ・ スポレクフェスタについて
- ・ 小学校プール一般開放事業の報告について
- ・ 竜岩自然の家での事故の報告について

○文化情報発信課長の報告

- ・ 筑紫野市文化財保護審議会の報告について
- ・ 9月事業予定について

日程8、その他の件

○教育委員長：教育委員及び部課長から議題があれば申し出てください。

○西村教育委員：今朝の西日本新聞の朝刊に、障害者スポーツで、体育館や競技場などが車椅子等で傷むということで利用を断られた経験があるというような方の統計がとられていました。本市では車椅子バスケットで体育館を使いたいという要請があった場合、どのように対応されているのでしょうか。現状と申請状況などをわかる程度で教えてください。

○生涯学習課長：把握しておりません。

○西村教育委員：近くに盲学校がありますので、そちらに行かれる方も多いのかなと思いますが、今からまた東京オリンピックに向けて意識が高まってきたときに、どういう対応になるのか気になります。

○田代教育委員：指定管理者として管理していたときにそのような話がありました。車椅子バスケットは相当傷がつくので、剣道や新体操など素足でしますので、後が使えなくなるということで、スポーツ振興課の担当者と相談しましてお断りしました。そのときに、飯塚に車椅子バスケットをすところがあり、筑紫野市から通っている方もいるという話を聞きました。それから、新体操などで、上に投げて落としたときに傷がつくような競技も限定させていただいていました。

○潮見教育委員：バトントワリングですね。

○教育委員長：その競技で世界一の人が筑紫地区にいまして、農業者トレーニングセンターに練習に来ていましたが、バトンを落とす際にシートを敷いても傷がつくことから、練習を断るようになりました。しかし、今から先の社会の動向として、オリンピック、パラリンピック、人権問題として広がってきていますので、今後は配慮しなくてはならない課題だと思います。

○教育委員長：以上で、本日の議事は終了しました。これをもちまして平成28年度第8回筑紫野市教育委員会定例会を閉会します。